



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年11月12日

上場会社名 株式会社大運 上場取引所 大  
 コード番号 9363 URL <http://www.daiunex.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋健一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 吉野弘一 (TEL) 06-6532-4101  
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	3,195	2.4	36	139.2	37	140.9	△20	—
24年3月期第2四半期	3,120	△7.4	15	△71.5	15	△75.4	14	△80.1
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
25年3月期第2四半期	△0.33		—					
24年3月期第2四半期	0.23		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	5,484	1,704	31.1
24年3月期	5,407	1,779	32.9

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 1,704百万円 24年3月期 1,779百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,600	5.0	80	8.8	70	19.1	60	3.5	0.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料4ページ(1) 四半期財務諸表の作成に特有な会計処理の適用をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	62,280,394株	24年3月期	62,280,394株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	94,872株	24年3月期	95,032株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	62,185,453株	24年3月期2Q	62,186,339株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ(3)「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期財務諸表 .....	5
(1) 四半期貸借対照表 .....	5
(2) 四半期損益計算書 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間(平成24年4月1日～平成24年9月30日)におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興が牽引となり、景気が緩やかに持ち直してきました。しかしながら、欧州の財政金融不安に伴う海外経済の減速や円高の長期化により先行きの不透明感が払拭できない状況にあります。また、中国問題による中国向け取引の減少等の懸念材料も発生しております。

このような経営環境の下、当社は、輸出の落ち込みを輸入でカバーする等の動きにより、当第2四半期累計期間の営業収入は前年同期比+74,763千円(+2.4%)の3,195,718千円となりました。

また当社は、採算性の低い賃借施設の返還や人件費の圧縮等により損益分岐点を下げた財務体質を引き続き維持しており、営業利益、経常利益で黒字を確保できました。しかしながら、株価の低迷により投資有価証券評価損55,161千円を特別損失として計上いたしました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の営業利益は36,950千円、経常利益は37,496千円、四半期純損失は20,685千円となりました。前第2四半期累計期間と比較しますと、営業利益、経常利益、四半期純利益(損失)は、それぞれ21,501千円の増加、21,931千円の増加、34,922千円の減少となっております。

各セグメントの業績の状況は次の通りであります。

#### ①港湾運送事業

当社の主要セグメントである当セグメントにおきましては、営業収入(セグメント間の内部売上高又は振替高を除く)は、3,064,927千円(前年同期比+5.1%)で、全セグメントの95.9%を占めております。セグメント利益(営業利益)は、197,668千円(前年同期比+5.5%)を計上いたしました。円高の長期化による輸出の低迷はありましたが、輸入は堅調に推移したこと等に起因しております。

#### ②自動車運送事業

当セグメントにおきましては、営業収入は、124,594千円(前年同期比△37.7%)で、全セグメントの3.9%を占めております。セグメント損失(営業損失)は、5,098千円(前年同期比△33,001千円)となりました。海上コンテナ輸送の低迷が響いております。

#### ③その他

当セグメントにおきましては、営業収入は、6,196千円(前年同期比+28.8)で、全セグメントの0.2%を占めております。セグメント利益(営業利益)は、6,117千円(前年同期比+34.3)を計上いたしました。海上保険収入の堅調な動きが寄与しております。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### (流動資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は、3,410,944千円となりました。前事業年度末比148,453千円(4.6%)増加しております。これは立替金の増加109,236千円、営業未収金の増加37,832千円等によるものです。

#### (固定資産)

当第2四半期会計期間末における固定資産は、2,067,434千円となりました。前事業年度末比73,433千円(3.4%)減少しております。これは投資有価証券の減少79,766千円等によるものです。

#### (繰延資産)

当第2四半期会計期間末における繰延資産は、5,817千円になりました。前事業年度末比1,920千円

(49.3%)増加しております。これは社債発行費の増加4,843千円等によるものです。

(流動負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は、2,188,233千円となりました。前事業年度末比98,776千円(4.7%)増加しております。これは1年内償還予定の社債の増加62,100千円、営業未払金の増加24,186千円等によるものです。

(固定負債)

当第2四半期会計期間末における固定負債は1,591,353千円となりました。前事業年度末比53,101千円(3.5%)増加しております。これは社債の増加207,900千円、長期借入金の減少150,022千円等によるものです。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は1,704,609千円となりました。前事業年度末比74,936千円(4.2%)減少しております。これはその他有価証券評価差額金の減少54,255千円、繰越利益剰余金の減少20,685千円等によるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期第2四半期(累計)業績予想値と決算値との差異(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	営業収入	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,400	40	35	30	0 48
今回発表予想(B)	3,195	36	37	△20	△0 33
増減額(B-A)	△ 204	△ 3	2	△50	—
増減率(%)	△6.0	—	5.7	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	3,120	15	15	14	0 23

株価の低迷により投資有価証券評価損55,161千円を特別損失として計上し、平成24年5月10日の「平成24年3月期決算短信」で公表いたしました四半期純利益(損失)及び1株当たり四半期純利益(損失)の業績予想値と決算値との差異が発生いたしました。

なお平成25年3月期通期の業績予想につきましては、現時点においては変更しておりません。

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期累計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、改正後の法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法と比べて、当第2四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,074,655	2,066,939
受取手形	8,763	3,686
営業未収入金	776,826	814,659
立替金	344,212	453,449
その他	69,204	78,478
貸倒引当金	△11,172	△6,268
流動資産合計	3,262,490	3,410,944
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	212,281	210,705
構築物(純額)	2,712	2,632
機械及び装置(純額)	25,754	22,531
車両運搬具(純額)	80,896	66,607
工具、器具及び備品(純額)	10,724	9,221
土地	576,183	576,183
リース資産(純額)	36,938	33,573
有形固定資産合計	945,491	921,456
無形固定資産		
のれん	418,965	404,999
その他	15,820	31,582
無形固定資産合計	434,786	436,582
投資その他の資産		
投資有価証券	602,125	522,359
差入保証金	92,633	92,063
その他	386,290	399,323
貸倒引当金	△320,457	△304,350
投資その他の資産合計	760,590	709,396
固定資産合計	2,140,868	2,067,434
繰延資産		
株式交付費	3,896	974
社債発行費	—	4,843
繰延資産合計	3,896	5,817
資産合計	5,407,255	5,484,197

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	55,264	55,976
営業未払金	515,251	539,437
短期借入金	558,000	577,400
1年内償還予定の社債	—	62,100
1年内返済予定の長期借入金	682,319	665,889
未払金	92,701	88,232
未払法人税等	12,000	8,544
賞与引当金	33,800	35,200
その他	140,121	155,453
流動負債合計	2,089,457	2,188,233
固定負債		
社債	—	207,900
長期借入金	1,274,600	1,124,577
退職給付引当金	187,569	201,015
その他	76,082	57,860
固定負債合計	1,538,251	1,591,353
負債合計	3,627,709	3,779,587
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,394,398	2,394,398
資本剰余金		
資本準備金	314,304	314,304
その他資本剰余金	433,534	433,506
資本剰余金合計	747,838	747,810
利益剰余金		
利益準備金	5,856	5,856
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△1,199,674	△1,220,360
利益剰余金合計	△1,193,818	△1,214,504
自己株式	△10,381	△10,349
株主資本合計	1,938,037	1,917,356
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△158,490	△212,746
評価・換算差額等合計	△158,490	△212,746
純資産合計	1,779,546	1,704,609
負債純資産合計	5,407,255	5,484,197



(2) 四半期損益計算書  
第 2 四半期累計期間

(単位：千円)

	前第 2 四半期累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月 30 日)	当第 2 四半期累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月 30 日)
営業収入	3,120,955	3,195,718
営業原価	2,901,202	2,997,030
営業総利益	219,752	198,688
販売費及び一般管理費	204,303	161,737
営業利益	15,448	36,950
営業外収益		
受取利息	161	104
受取配当金	11,165	11,693
貸倒引当金戻入額	684	115
雑収入	15,028	18,129
営業外収益合計	27,040	30,043
営業外費用		
支払利息	26,777	27,945
社債発行費償却	—	167
雑損失	147	1,384
営業外費用合計	26,924	29,497
経常利益	15,564	37,496
特別利益		
固定資産売却益	981	685
投資有価証券売却益	609	—
特別利益合計	1,590	685
特別損失		
固定資産売却損	50	—
固定資産除却損	—	255
投資有価証券売却損	1	—
投資有価証券評価損	—	55,161
特別損失合計	52	55,416
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	17,103	△17,234
法人税、住民税及び事業税	2,866	3,451
法人税等合計	2,866	3,451
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	14,237	△20,685

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。